

デジタル・イメージング技術部会 講演要旨

開催日：2016年3月8日（火） <2015-4 ①>

テーマ：「新しい撮像技術・2in1カメラの開発」

講演者：小野修司氏（富士フイルム株式会社 R&D統括本部 画像技術センター 主任研究員）

防犯カメラや車載カメラのような「映像情報取得」のためのデジタルカメラへの期待が社会的に高まっている。そのようなカメラにおいては撮像チャンスを逃さないことが最重要であり、撮り逃しは許されない。究極の目標は、ピント合わせ時間「ゼロ」・ズーム切り替え時間「ゼロ」であろう。

このような目標を実現する新しい撮像技術として、我々は2種の撮像レンズを一体化する「2in1カメラ」を考案し、試作機を開発した。

このカメラは **Computational Photography** の一種といえるものなので、講演では波面符号化や **Lytro** などの先行技術と比較しながら、2in1撮影の原理を紹介した。また、試作した「広角・望遠 2in1カメラ」や「遠・近 2in1カメラ」で撮影したさまざまな映像をご覧いただき、切り替え時間ゼロの効果を実感いただいた。

撮像チャンスの広がりや、カメラの活躍する場面の拡大に繋がる。新しい応用や産業が生まれることを期待する。